

新聞記事を探す

新聞は、現在の社会の動きを知ることができる重要な資料です。

図書館では、新聞の原紙だけでなく、様々な新聞データベースを利用できます。

1. 新聞の形態

形態	配架場所・閲覧方法
新聞原紙	保存期間：2年 【1階名図開架】 新聞コーナー 過去1ヵ月※主要紙は2ヵ月 【3階名図逐刊】 バックナンバー
縮刷版 (原紙を縮小印刷したもの)	所蔵をOPACで検索する 【1階名図開架】 朝日新聞・日本経済新聞・中日新聞・毎日新聞 過去5年分(5年以前は外部書庫)
データベース(Web)	図書館HP>データベース>[カテゴリ] 新聞

2. 新聞記事データベース

キーワードや発行日をもとに、記事を検索してみましょう。

◆ 新聞データベース(国内) 契約データベース

新聞名	データベース名
朝日新聞	聞蔵Ⅱ
毎日新聞	毎索
日本経済新聞	日経テレコン21
読売新聞	ヨミダス文書館/歴史館
中日新聞・東京新聞	中日新聞・東京新聞記事検索サービス

◆ 新聞データベース(海外) 契約データベース

新聞名	データベース名
New York Times	ProQuest
The Wall Street Journal	ProQuest
Le Monde	Le Monde
中国主要新聞約600紙	CNKI 中国重要新聞データベース ※2000年以降掲載された記事を収録

◆ その他のデータベース 契約データベース

新聞名	データベース名
世界各国の新聞、業界紙 (誌)、企業情報など	Factiva.com (図書館 HP>データベース>[カテゴリ] 企業情報)
各種地方紙	G-Search (カウンターでの代行検索)

3. その他の検索サービス

インターネットから無料で検索できるサービスもあります。

◆ その他のサービス インターネット

サービス名	内容
無料記事検索サービス	https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-honbun-700003.php 国立国会図書館作成による無料記事検索サービスのリンク集
国立国会図書館サーチ	http://iss.ndl.go.jp/ 全国の各機関が所蔵する新聞から、必要な新聞の所蔵先を確認できます。

＜ データベースの利用方法 ＞

データベース 契約データベース は、図書館ホームページから利用できます。

The image shows a screenshot of the Aichi University Library website. On the left, the navigation menu includes 'データベース' (Databases), which is highlighted with a red box and a red arrow pointing to the text 'ここをクリック' (Click here). On the right, the 'データベース' page is shown, featuring a dropdown menu for selecting a category. The '新聞' (News) option is selected and highlighted with a red box. Below the dropdown, the 'CiNii Books' database is listed with details such as '書籍所蔵' (Book collection), '種別' (Type: 和), and 'アクセス' (Access: 無制限).

【利用上の注意点】

- データベースは、学内のパソコンであれば、どこからでも利用できます。
(パソコン教室や貸出ノートパソコンでも利用可能です)
- 学外から利用する場合は、情報メディアセンターの「SSL-VPN サービス」を利用してください。
(一部データベースは利用不可)
- オープンカレッジ・孔子学院受講生、国際ビジネスセンター会員、同窓生、一般社会人の方は利用できません。